

(株)えふえむ草津 第17回放送番組審議会議事録

I 日時 平成24年8月31日(金) 18時～19時20分

II 場所 草津夢本陣(えふえむ草津 本社横)

III 出席状況 委員総数 5名
出席委員 5名

出席委員(敬称略) 我孫子 卓哉
長 源一
日下 晃郎
澤 孝子
鶴田 真理子

当社出席者 代表取締役 野添 勝
放送局長 勇 竹廣

IV 議事および審議の概要

(1) 代表取締役の交代について

- ・挨拶および代表取締役交代についての説明
- ・人員体制表(9月1日現在)により全体の人員体制の説明

(2) 放送番組審議会について

- ・審議会規定の一部変更と規定全体の説明
- ・委員の紹介と、委員長・副委員長の互選
委員長に日下 晃郎さん、副委員長に澤 孝子さんを選出

(3) 番組制作のコンセプト(ステーションコンセプト)について

- ・タイムテーブルおよびステーションコンセプトにより説明

(4) 番組の審議

8月27日(月)の“ネタあさ785”の録音を聴いていただいた後、番組の審議
(パーソナリティー 松下 アシスタント 楠元 ディレクター 金子)

委員より次の質問や意見があった。

- ①オープニングトークの「イナズマロックフェス 2012 直前ビデオコンサート in みずの森」を初開催と言われたが、2回目だと思うが？
- ②またトーク②で夏休みが残り1週間と言われたが、草津市内の小・中学校は27日から既に2学期が始まっている。
- ③これらの情報提供は、局側が行っているのか、それともパーソナリティーが自分で調べているのか？
- ④直前の指示では裏取りが出来ないので、事前の指示を徹底してほしい。
- ⑤番組がワンパターン化しているので、変化のある内容にしては？
- ⑥番組内容を外へ広げよ。レポーターを取り入れたのであれば、もっと大きく変革した放送を目指してほしい。
- ⑦今まで改革が出来なかったが、代表およびディレクターも変わり、新たにレポーターも導入していただいたので、今後はより身近な番組作りに努力してほしい。

これらの質問に対してえふえむ草津から

- ①イナズマロックフェス 2012 直前ビデオコンサート in みずの森」の資料はこちら側で用意した。今回が何回目かについては未記載なのに、パーソナリティーが思い込みで喋っている。
- ②パーソナリティーは草津市住民でないので、草津市の小・中学校は、2学期が1週間早く始まっている事を知らないまま喋っている。
- ①②各種情報は、確認をとってから話すようにしてほしい旨指示しているが、まだまだ不十分であり今後さらに徹底したい。
- ③局側で用意したものもあれば、自身で調べているものもある。
- ④パーソナリティーは2週間に1回しか来社しないので、恒常的に事前指示が難しいが、出来る限りするように努める。
- ⑤7月21日にパーソナリティー他全員を集め、今後の局や番組や変革の大まかな方向についてミーティングを行った。
- ⑥今後、レポートや収録や編集の教育訓練を行い、外へ出かけることに努めて行きたい。
- ⑦3年余間の番組制作への考え方はパーソナリティーに浸透していて、それを大きく変革することには時間を要するか、もう一度開局当時のステーションコンセプトに原点回帰して、より身近な市民ラジオ局を目指していきたい。

(5) 訂正または取消し放送の実施状況

前回審議会（平成24年3月27日）から本日まで、訂正または取消し放送はなし。

(6) その他

- ・ 9月1日 特別番組「防災ラジオ滋賀2012」（滋賀県下FM5局同時生放送）について
- ・ 9月12日のJ-ALERT全国導通試験の実施について
- ・ サイマルラジオの導入準備について

V 議事録の公表方法

- ・ 当社玄関カウンターに備置（9月18日から）
- ・ 当社ホームページに掲載（9月18日から）
- ・ 番組「番組審議会の内容」を放送（9月21日（金） 19時から）

VI 次回の開催予定

- ・ 平成24年9月27日（木）18時から の予定